

様式第5の2 (第6条関係)(表)

## 防 火 対 象 物 工 事 計 画 届

年 月 日			
海部東部消防組合消防長 殿  届 出 者 電 話 ( ) 住 所 氏 名			
海部東部消防組合火災予防条例第43条の2の規定により、工事計画を届け出ます。			
建築主住所氏名	電 話 ( )		
設計者住所氏名	電 話 ( )		
工事施工者住所氏名	電 話 ( )		
敷 地 の 置	地名地番		
	用途地域	防 火 地 域	防火・準防火・指定なし
主要用途			
工事種別	新築・増築・改築・移転・用途変更・大規模の修繕・大規模の模様替		
受 付 欄	経 過 欄		
	確認受付	確認	
	年 月 日	年 月 日 第 号	
	同意受付	同意	
年 月 日	年 月 日 第 号		

(裏)

消防用設備等の概要	消防用設備等の名称		設置階 (場所)		
防火対象物の階別概要	階別	収容人員	開口部の面積	無窓階	危険物等
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	
	階	人	m <sup>2</sup>	該当 非該当	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
  - 2 印の欄は、記入しないこと。該当する にレ印を記入すること。
  - 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 4 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに消防用設備等の概要及び防火対象物の階別概要を記載すること。
  - 5 収容人員の欄は、消防法施行規則第1条の規定により算定した数値を記入すること。
  - 6 開口部の面積の欄は、消防法施行規則第5条の2の規定により開口部の面積の合計を記入すること。
  - 7 危険物等の欄は、危険物、指定可燃物等又は核燃料物質等を貯蔵し、又は取り扱う場合に、当該物質の品名及び最大数量を記入すること。
  - 8 この工事計画届には、建築基準法施行規則の規定による確認申請書の写しを添付すること。
  - 9 消防用設備等を設置する建築物の配置図、室内仕上げ表、各階平面図、その他必要な図面及び消防用設備等の関係図を添付すること。